

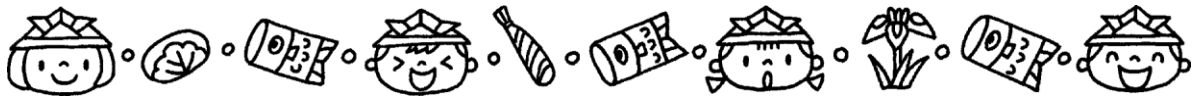
令和4年5月2日
岩 保 育 園



新緑の若葉がまぶしく輝き、爽やかな風を運んでくれます。公園や園庭の木々も笑顔で見守ってくれているようです。

4月は新しい環境や生活リズムの変化から少し戸惑う様子も見られましたが、徐々に慣れてきた様子が見られます。ホワイトボードに手作り時計と何をするか書いてあり、それらと部屋にある時計を見比べて「つぎは〇〇するんだって～！」と子ども同士で伝え合ったり、分からない時は保育士に確認しにきたりと見通しを持って生活しようとする姿が増えてきました。友だち同士で伝え合う姿はとても素敵だなと感じます。今後も見通しを持って1日を過ごしていけるよう環境を工夫しながら見守っていきたいと思います。

春にしては暑い日が多いですが、休息や水分補給をしっかりと行い、元気に毎日過ごしていけるよう見守っていきたいと思います。



「こどものひ」って男の子の日??

こいのぼりの制作をすることを伝えたとき、1人の子から質問がありました。そこで絵本を使って調べてみると、昔は男の子の成長を祝う日でしたが、今は男の子も女の子も両方の成長をお祝いする行事だという事が分かりました。またそれだけではなく、育ててくれた両親への感謝を伝える日でもあるそうです。そのことを子どもたちに伝えると、少し照れくさそうに「ありがとうっていわなきゃ～」と言っていました。行事の意味を覚えたぞう組さん、他の行事の際も子どもたちの疑問を絵本などを使って調べるなどして、より行事に親しめられるように心がけたいと思います。

ぞう組さんのマイブーム

最近はお虫探し、観察がブームでよく虫を探しています。ある日なかなか虫が見つからない一人の子が困って保育士に話に来ました。するとそれを側で見ていたほかの子が近づいてきて「こっちにたくさんいるよ！」と一緒に探してあげていました。そのうち周りの子も集まってきて気付けばお皿には虫がたくさんに！みんなで探した虫探しはいつも以上に盛り上がっていました。みんなの優しさ、たくさん見つけられ喜びあう子どもたちに心が温まりました。

